

PRESS RELEASE

2008年5月16日
Zenlok 株式会社

Zenlok (ゼンロック) 株式会社、無料 E メール暗号化サービスを開始 ～ 元ハッカーの国際セキュリティコンサルタント、ケビン・ミトニック氏を顧問に ～

Zenlok 株式会社(本社: 東京都中央区、代表取締役社長: アミール・アヤロン)は、無料、かつ極めて簡単に、安全な暗号化メールを実現する「Zenlok E メール暗号化サービス」を本日から開始します。

「Zenlok E メール暗号化サービス」は、「無料、簡単、安全」をキーワードにしており、ユーザが現在使用しているメールクライアントに Zenlok ソフトウェアをダウンロード&インストールするだけで、暗号化された E メールをワンクリックで送受信することができるものです。現在、Microsoft Office Outlook 2003 / 2007 (対応 OS: Microsoft Windows XP / Vista) および Mozilla Thunderbird (対応 OS: Microsoft Windows, Linux, MacOS) に対応しており、今後 1 カ月内外で Microsoft OutlookExpress、Microsoft Windows Live Mail、Becky!、Apple Mail などの主なメールクライアント、ならびに Gmail、Hotmail、Yahoo!Mail など主要な Web メールにも対応する計画です。

Zenlok は、安全な E メールコミュニケーションのグローバルスタンダードとなることを目指して、2007 年 7 月に発足した日本発のベンチャー企業です。顧問には、世界的に著名なネットセキュリティコンサルタントであり、元ハッカーとしても知られるケビン・ミトニック氏を迎えています。氏は現在、FBI(米国連邦捜査局)や FAA(米国連邦航空局)のトレーナを務めており、「シンプルであることが Zenlok の最大の強み」と語っています。

Zenlok は、当初 1 年以内に 100 万人の個人ユーザの獲得を目指し、続いて 2009 年には企業向けの E メール暗号化ソリューションを提供して、最終的には世界の全 E メールユーザに普及させることを計画しています。

Eメールの安全性に関する背景

現在、世界中で一日に 1,000 億から 2,000 億通の E メールが送受信されていると言われています。これらの Eメールのほとんどは暗号化されることなく、日常的なコミュニケーションの中心的役割を果たしていますが、常に第三者によって簡単に読まれてしまう危険性ははらんでいます。

Zenlok は、本来必要な E メール暗号化がいまだに普及していない理由として、下記の要因が大きいと考えています。

複雑: 一般の人にとって、暗号化技術を使うことは難しい。

高価: セットアップ、実装、メンテナンスにコストがかかる。

非互換性: 複数の異なるシステム上で機能しない。

「Zenlok E メール暗号化サービス」の特徴

「Zenlok E メール暗号化サービス」は、こうした複雑・高価・非互換性という E メール暗号化への障壁を取り除き、世界中の誰もが日常的に使用できるようにしたものです。利用の前提となる無料の Zenlok ソフトウェアは、Zenlok のウェブサイト(<http://www.zenlok.com>)からダウンロード&インストールできます(Zenlok ソフトウェアを持っていない受信者には、暗号化メールにダウンロード用 URL を表示します)。この Zenlok ソフトウェアが、世界各地に配備され、極めて信頼性の高いネットワークアーキテクチャを持った Zenlok キーサーバと自動送信することにより、Eメールの暗号化と復号化をシームレスに実現します。

「Zenlok Eメール暗号化サービス」の主な特徴は以下の通りです。

1. 簡単

Zenlok ソフトウェアは、日常使用しているメールクライアントのプラグインとして機能し、極めてシンプルで直観的なユーザインタフェイスを提供します。Zenlok キーサーバとの通信は完全自動化され、ユーザが暗号化のプロセスに関与する必要は一切ありません。

2. 安全

「Zenlok Eメール暗号化サービス」は、オープンスタンダード(S/MIME & OpenSSL)に基づいて開発されています。これらの技術は、すでに主要なインターネットブラウザやeコマースのサーバアルゴリズムに用いられており、世界中のユーザによって高い信頼性が証明されています。

3. 無料

Zenlok ソフトウェアのダウンロード&インストールにあたって、Zenlok キーサーバの利用にあたって、Zenlok は一切の対価を求めません。Zenlok は、すべての個人ユーザに安全なEメールコミュニケーション環境を無料で提供します。これは、プライバシーの保護は人間の基本的な権利であり、Eメールの暗号化は日常的なマナーであるべきと考えるからです。

「Zenlok Eメール暗号化サービス」の主な機能

Zenlok が提供する「Zenlok Eメール暗号化サービス」の主な機能は以下の通りです。

1. すべてのメッセージを自動で暗号化することが可能です。
2. プライベートキー(鍵)のやり取りは、バックグラウンドですべて自動的に行われます。
3. Zenlok ユーザ以外の方にも Zenlok メールを送信可能です。
4. Eメールで送られるファイルを保護する、一般的に用いられる zip/password 方式より信頼性の高いセキュリティを提供します。
5. 現在普及率が高い ASP メール、いわゆるアウトソーシングメールでも、スタンドアロンの Zenlok ソフトウェア(開発中)を使用することにより利用可能です。

「Zenlok Eメール暗号化サービス」の使い方

「Zenlok Eメール暗号化サービス」の利用法は以下の通りです。

1. フリーダウンロードおよびインストール

ZenlokソフトウェアをZenlokのホームページ(<http://www.zenlok.com>)から無料でダウンロードし、簡単な操作で手持ちのメールクライアントにインストールします。

2. 「Zenlok 送信」ボタンをクリックして暗号化メールを送信

Zenlok ソフトウェアがインストールされると、現在使用中の E メールクライアントのツールバーに Zenlok メニューが追加されます。メール作成画面で「Zenlok 送信」ボタンをクリックするだけで、暗号化メールを送信することができます。送受信した Zenlok メールには、専用のアイコンがつけます。

3. 受信した暗号化メールを自動的に復号化

暗号化メールを受け取ると、Zenlok ソフトウェアが自動的に E メールを複合化し、受信者は自分のメールクライアントでEメールを読むことができます。受信者がZenlokソフトウェアを持っていない場合は、暗号化メールに表示された URL から簡単にダウンロード&インストールできます。

「Zenlok Eメール暗号化サービス」のテクノロジー

「Zenlok Eメール暗号化サービス」は、Zenlok ソフトウェアとキー(鍵)を管理するキーサーバから構成されており、「Zenlok 送信」ボタンをクリックしたとき動き出す暗号化プロセスの流れは下記の通りです。

1. 送信者 PC は、自動的に Zenlok キーサーバから受信者パブリック・キーを取り出します。
2. 送信者 PC は、受信者パブリック・キーを使用して電子メールを暗号化します。
3. 暗号化された電子メールは、通常通りメールクライアントで送信されます。
4. 受信者は電子メールを受信します。Zenlok プラグインが自動的に電子メールを復号化します。

Zenlok の企業向けサービス

Zenlok は、2009 年から企業向けにも電子メール暗号化サービスを提供する計画です。企業向けに提供を計画しているプレミアム サービスは以下の通りです。

1. コーポレートマスターキー

Zenlok は、法人ユーザが所有するドメインネームに基づき、コーポレートマスターキーを発行します。これにより、一般ユーザは自分が送受信した E メールのみ復号化できる一方、コーポレートマスターキーを持つ企業は、ドメイン内のユーザが送受信したすべての E メールを復号化することができます。コーポレートマスターキーによる暗号化メールには専用アイコンが表示されるので、企業からのメールであることがひと目でわかります。

2. マスメールソリューション

取引明細の通知や有償のメールニュースなど、セキュリティが要求されるマスメール (B2C・One to Many) には、送信メール数に応じたマスメール暗号化ソリューションを提供します。これにより、従来郵送に頼っていた個人情報も暗号化メールで送信できるので、ユーザに安心感と利便性を提供できるばかりでなく、コミュニケーションコストの圧縮とペーパーレスによるエコロジー化の実現に貢献します。

3. One World, One Standard

Zenlok では、独自のメール暗号化システムに関して国際特許を申請中です。これにより、地球上のすべての人に安心な E メール環境を提供するとともに、あらゆる企業にメールセキュリティに関するベストソリューションを提供していくことを計画しています。このため、広くソリューションパートナーを募集するばかりでなく、さまざまな E メールシステムプロバイダとのコラボレーションも幅広く進めていく計画です。

ご参考：E メール暗号化をめぐる社会環境

現在、企業の社会的責任に対する関心の高まりを背景に、フィッシングやスパムメールなどの E メールセキュリティ、さらには個人認証など、個人のプライバシーに関する情報管理が大きな社会的関心を集めています。

米国では、2003 年 4 月に、医療情報のプライバシー保護やセキュリティ確保について定めた HIPPA (Health Insurance Portability and Accountability Act: 医療保険の携行と責任に関する法律) が発効しました。

さらにネバダ州では、2008 年 10 月 1 日から、個人情報を E メールで送信する際に暗号化することがすべての組織に義務付けられます (Nevada NRS 597.970)。これは、米国ネバダに拠点を置く企業、つまり米ネバダ州に登記されている企業、または米ネバダ州に顧客がいる企業に適用されます。

こうした国際的な社会的背景からも、今後 E メールセキュリティに対する関心は急激に高まると見られており、個人ユーザ、企業ユーザを問わず、E メール暗号化サービスはより一層関心を集めるものと考えられます。

(以上)

Zenlok 株式会社 会社概要

設立: 2007 年 4 月
代表取締役社長: アミール・アヤロン (Amir Ayalon)
所在地: 東京都中央区銀座 1-15-13
URL: <http://www.zenlok.com/>
事業内容: インターネットセキュリティに関するソフトウェアおよびサービスの開発・提供

本件に関するお問い合わせ先

ゼンロック広報事務局 (株式会社クラシコ内)
担当: 高山、安藤
Tel: 03-5848-2062
Fax: 03-5211-8099
Email: zenlok@clsc.jp